

オーバルネクストETF情報

2012年10月15日号



TEL 03(5641)5777

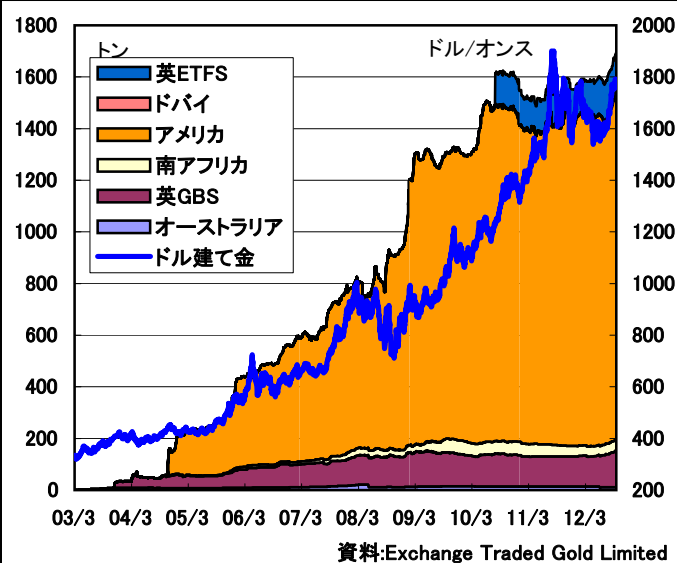
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **OvalNext Corp.**

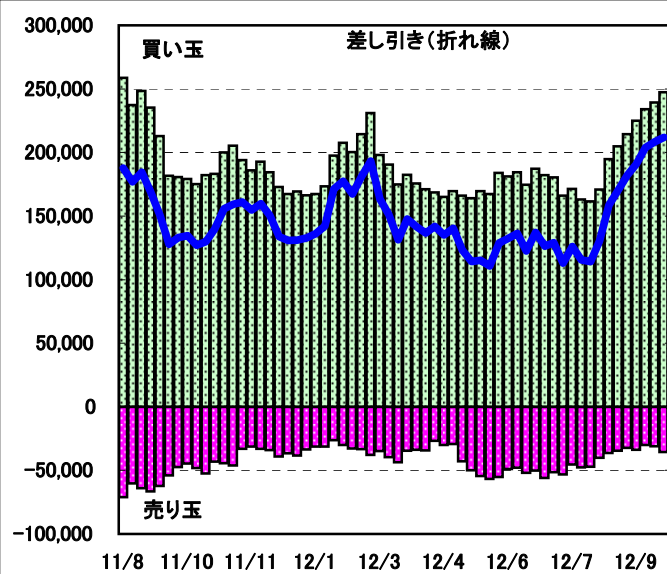
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組＝CFTC・NY金

単位:枚



■金はリスク回避で調整局面

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、10月9日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは21万1,949枚となり、前週の20万8,326枚から拡大し、2011年8月2日以来の高水準となった。今回は新規買いが7,967枚、新規売りが4,344枚入り、買い越しを3,623枚拡大した。米国の追加緩和の見方などを背景に買い意欲が強い。一方、12日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比7.08トン増の1340.52トンとなった。米国の失業率が改善したが、投資資金の流入が続き、過去最高を更新した。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題を背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などをを受けて反発し、米国のQE3が決定されたことなどをを受けて2011年11月9日以来の高値1795.65ドルを付けた。

前週は、国際通貨基金(IMF)の世界経済見通しの下方修正や米企業決算に対する警戒感によるリスク回避の動きを受けて調整局面を迎えた。米国の金融株が下落しており、今週から本格化する決算が注目される。一方、欧州では18日に欧州連合(EU)首脳会議などがあり、銀行同盟の行方も焦点である。

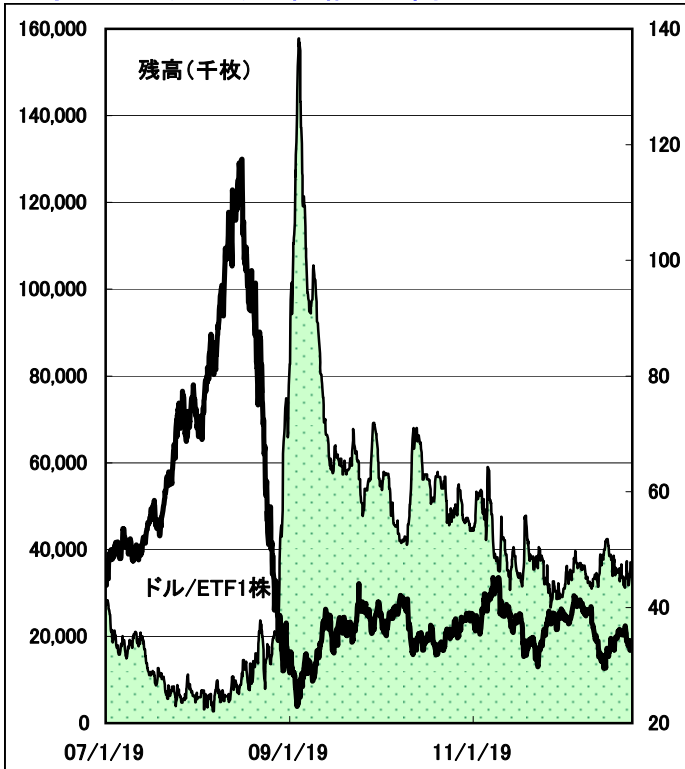
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月15日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

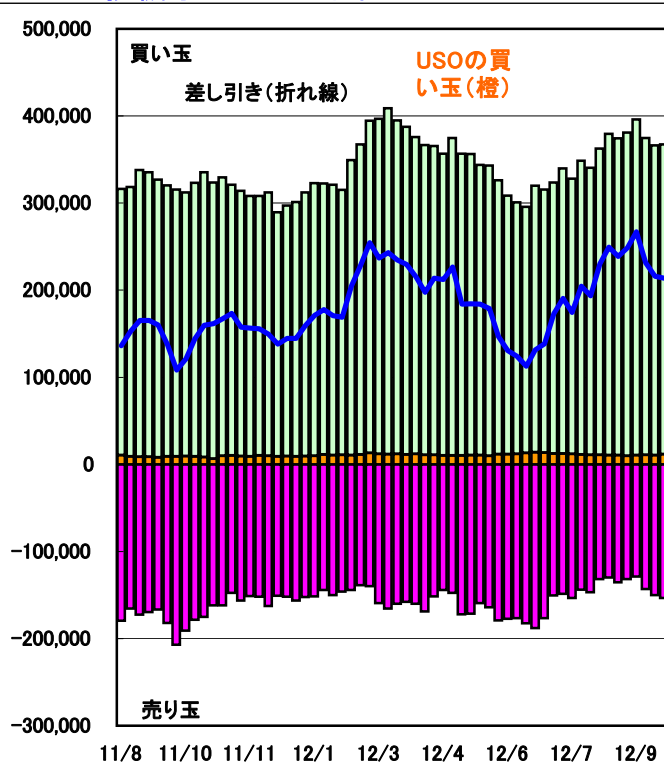
ETF残高横ばい、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は10月12日時点で3,700万株となり、前週末比横ばいとなった。ニューヨーク原油は、地政学的リスクを受けて上昇したが、株安に上値を抑えられた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は12日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,653枚(同63枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、10月9日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は36万7,337枚(前週36万6,395枚)、売り玉は15万3,739枚(同15万0,515枚)で21万3,598枚買い越しとなり、前週の21万5,880枚買い越しから2,282枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.2%(同2.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が7万4,375枚(同5万8,845枚)、売り玉は5万9,286枚(同6万1,001枚)で1万5,089枚買い越し(同2,156枚売り越し)に転じた。USOの買い玉は大口投機家の2.7%(同3.4%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/10/8	33.22	3,546,487	37,000	11,716		2,000	12/11
12/10/9	34.18	12,639,534	37,000	8,786		1,500	12/11
				2,914		500	12/12
12/10/10	33.84	8,406,474	36,700	5,802		1,000	12/11
				5,772		1,000	12/12
12/10/11	34.29	6,988,995	37,000	2,928		500	12/11
				8,741		1,500	12/12
12/10/12	34.00	4,341,204	37,000	11,653		2,000	12/12

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

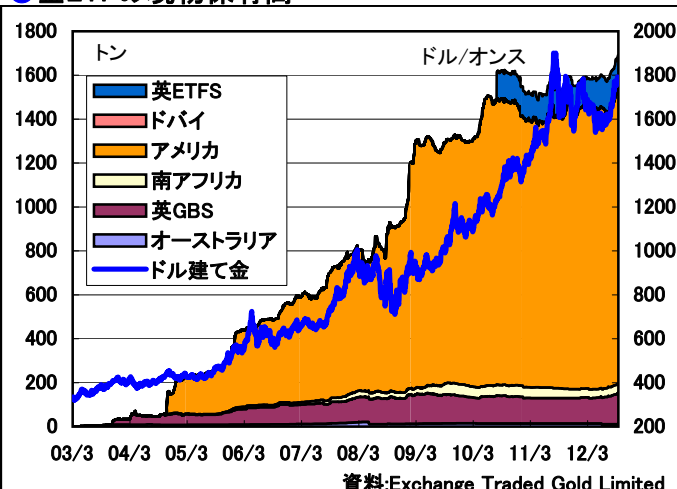
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月15日記)

<免責事項>

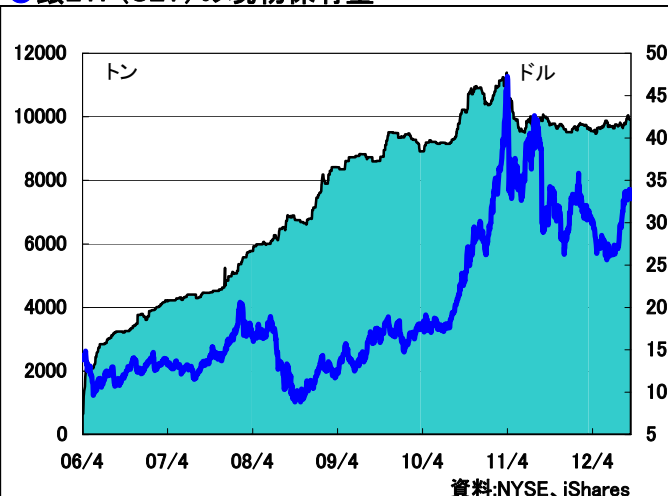
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、10月10日時点で1691.28トンとなり、前週末比8.68トン増加した。9日に過去最高1691.30トンとなった。米国で7.08トン、英GBSで1.37トン、英ETFSで0.23トン増加した。インフレ・ヘッジの買いなどが指摘された。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9920.18トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同0.91トン増の897.00トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの576.08トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/10/04	11.16	140.55	154.28	42.45	1333.44	0.00	1681.88	1,791.25
12/10/05	11.16	141.10	154.45	42.45	1333.44	0.00	1682.60	1,781.39
12/10/08	11.16	142.47	154.61	42.45	1340.52	0.00	1691.21	1,774.75
12/10/09	11.16	142.47	154.70	42.45	1340.52	0.00	1691.30	1,764.85
12/10/10	11.16	142.47	154.68	42.45	1340.52	0.00	1691.28	1,760.84

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(10日現物保有は205.45トン)、米ETFセキュリティーズ(10日35.19トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(8日229.26トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/10/04	33.93	12,129,053	9,920.2
12/10/05	33.45	13,295,925	9,920.2
12/10/08	32.97	5,720,656	9,920.2
12/10/09	32.83	11,251,261	9,920.2
12/10/10	32.95	11,304,335	9,920.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 10日897.00トン、NY 10日576.08トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(8日2,733.90トン)。

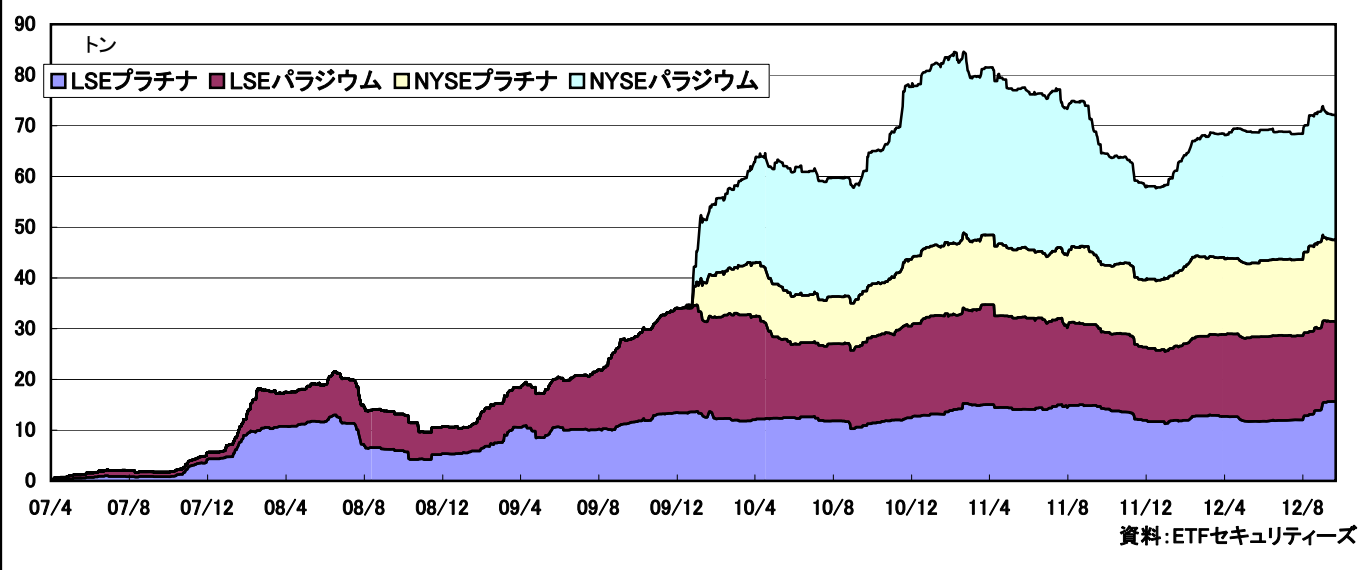
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月11日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

ロンドンのプラチナETFに小口の買い

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は10日時点でプラチナが15.68トン、パラジウムが15.80トンとなり、前週末比でプラチナが0.03トン増加、パラジウムは変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は10日時点でそれぞれ16.06トン、24.63トンとなり、前週末比でプラチナ・パラジウムともに変わらずとなった。

プラチナは、南アの違法ストがアングロ・アメリカン・プラチナム(アングロプラット)で続いていることや、他部門に拡大したことなどが支援要因である。ただ9月の中国の自動車販売が減少しており、景気減速懸念が高まると、リスク回避の動きが警戒される。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/10/04	15.64	15.80	896.08	164.51	16.06	24.63
12/10/05	15.64	15.80	896.08	164.69	16.06	24.63
12/10/08	15.64	15.80	896.08	164.81	16.06	24.63
12/10/09	15.64	15.80	897.00	164.95	16.06	24.63
12/10/10	15.68	15.80	897.00	164.93	16.06	24.63

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。8日はそれぞれ11.10トン、11.42トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/10月11日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。